

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和元年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和2年2月 7日(金)発行 第 40 号 発行責任者:高橋 弘悦

小学校に負けずに 豆まき集会行いました!



4日、生徒会保健委員会企画による豆まき集会が開催されました。

豆まきは、悪いもの（鬼）を追い払い、良いもの（福）を呼び込むために行うものです。各学年が掲げた「鬼」は、1年生が「うるさい鬼」、2年生は「ふざけ鬼」、3年生は「自信がない鬼」、そして教職員は「病気鬼」!

豆まきには「うとちゃん」も登場し、楽しい会になりました。

会の終わりには、1，2年生から、厳しい受験に立ち向かう3年生に向け、千羽鶴が贈られました。



冬まつりに貢献

1日は、柳津町の冬まつりが開催されました。地元の催しとあって、本校生徒がさまざまな形で貢献してくれました。

段ボールアート販売

3年生の晃太朗くんが、授業の合間を縫ってコツコツ製作してきた段ボールアートを、町の民芸品の一つとして販売することができました。

販売活動には、16名もの生徒が参加し、祭りに参加していた国会議員の先生に早速購入していただきました。



アイディア弁当

家庭科の時間等を利用してアイディアを練った弁当を、限定40食で販売していただきました。雪だるまを中央に配し、柳津産の食材をふんだんに使った贅沢な弁当です。次回はさらに種類を増やしたいと思います。



雪はないけど…

雪がない少し寂しい冬まつりになりましたが、今年は雪灯籠の代わりに、生徒が美術の時間に製作してきたORI-KIRI-ORIの紙灯籠で会場を飾りました。少し小ぶりですが、夜にはライトアップされて、見事に盛り上げてくれていました。

